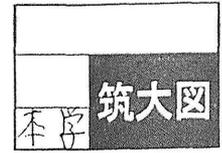


ISSN 2187-672X



学校経営学論集

【第2号】

2014年2月

筑波大学
学校経営学研究会

目次

はしがき.....	浜田 博文	
アクション・リサーチを通じて産出される知に関する一考察 —学校経営研究の方法論に関連づけて—.....	古田 雄一	1
公立高等学校の副校長の役割に関する研究 —ある女性副校長についての PAC 分析から—.....	山本 直子	11
学力向上のための学校の組織的取組とその課題に関する一考察 —X 県の管理職を対象としたアンケート調査をもとに—	吉田 ちひろ、留目 宏美	22
学級研究が捉える学級集団の有り様に関する一考察.....	内田 沙希	46
中国における教育実習の改革現状に関する研究 —A 大学についての事例分析を通して—.....	張 揚	54
イギリスにおける学校群によるミドルリーダーシップ開発の展開 —ミドルリーダーシップ開発プログラムとミドルリーダーシップ全国職能資格の分析—	末松 裕基	63
教師教育研究が克服すべき課題についての覚書 —日本教師教育学会課題研究での議論を振り返りながら—.....	浜田 博文	74

は し が き

今年も昨年に引き続いて『学校経営学論集』第2号を発行することができました。

昨年は大学院博士課程の授業「学校経営学特講」で議論したことをもとにして、その受講生の有志に執筆してもらいましたが、今年は大きく趣向を変えることにしました。

この第2号に掲載されている論考は、毎週開催している学校経営学研究会に常時参加している博士課程院生、かつてこの研究会に参加していたOB、そして筆者によるものです。来年以降もこのようなかたちで続けていきたいと思っています。

院生による掲載論考はいずれも、研究会代表である筆者が査読して修正コメントを付していったん返し、本人が修正をほどこしたものです。こうした手順を経ているにもかかわらず、いろいろと不十分なところがあるものと思います。その責めは、研究会を主宰して指導を行っている者が負わなければなりません。忌憚のないご意見を賜れば幸いです。

荒削りの内容であっても敢えてこのような冊子を作成することにしたのは、学校経営学を専攻して研究者を志す人たちと、同窓の若い研究者たちが、新規の研究課題に取り組んでその成果を交流し合う場を増やしたかったからです。このささやかな冊子が、厳しいレフェリー制度をとる学会機関誌とは異なるかたちで、この分野の若い人たちが互いを磨き合う役割を果たして欲しいと思っています。

ここに掲載された各論考の執筆者には、他の研究者の方々に向けて自分の論考を発表することによって、問題意識をさらに洗練させ、研究内容を磨き上げていってくれるチャンスにしてもらえることを願っています。

読者の皆さんには、厳しくも温かいご指導・ご助言をいただければ幸いです。

2014年2月

筑波大学人間系教授 浜田博文

執筆者紹介

	執筆者	所属
教授	浜田 博文	筑波大学人間系
講師	末松 裕基	東京学芸大学教育学部
博士特別研究員	張 揚	筑波大学人間系
博士後期課程院生	内田 沙希	筑波大学ヒューマンケア科学
博士後期課程院生	留目 宏美	筑波大学人間総合科学研究科
博士後期課程院生	古田 雄一	筑波大学人間総合科学研究科
博士後期課程院生	山本 直子	筑波大学人間総合科学研究科
博士後期課程院生	吉田 ちひろ	筑波大学人間総合科学研究科

(院生は五十音順)

学校経営学論集 第2号

2014年2月28日発行

編集 『学校経営学論集』編集委員会
発行 筑波大学学校経営学研究会（代表 浜田博文）
住所 〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学人間系 学校経営学研究室
TEL 029-853-6828
印刷 株式会社いなもと印刷